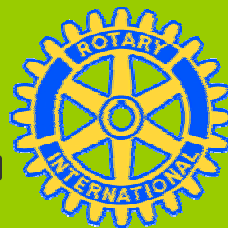


RI 第2820地区
土浦ロータリークラブ
創立 1958年2月14日
承認 1958年3月7日

RI 第3520地区
姉妹クラブ
台北陽明扶輪社



TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 山本 和男 幹事 白田 八束
事務局：土浦市中央2 - 16 - 9 (常陽銀行4F)

【URL】<http://www.tuchiura-rc.org>
【TEL】029 - 822 - 1250

【E-mail】office@tuchiura-rc.org
【FAX】029 - 824 - 8830



RI 会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

2005年～2006年度 国際ロータリーのテーマ

超我の奉仕



もうすぐ巣立ち

RI (国際ロータリー) の創立：1905 (明治 38)
日本のロータリー創立：1920 (大正 9)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2005～2006年度

5月第2例会プログラム

5月18日 (第2382回)

点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
結婚記念祝
幹事報告
委員会報告
会食
クラブフォーラム
にこにこBOX
出席報告
点鐘
ロータリーソング

会長
四つのテスト
親睦活動委員会
"

S. A. A
出席委員会
会長
我等の生業 (2)

格調高く、和やかに

例会場：ホテルロイヤルレイク土浦 / 例会日時：木曜日 12:30～13:30

VOL. 40

先週の例会報告

1. 会長挨拶

4月は、次年度の行事も重なりまして、慌たしい月となりましたが、この年度も、残すところ2ヶ月でございます。次年度と合わせて、最後までみなさまのご協力をお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

2. 卓話 「霞ヶ浦の現状について」茨城県環境対策課水環境室長 小関 雅志 氏

茨城県生活環境部環境対策課長の小関でございます。

本日はこのような集まりの貴重な時間を霞ヶ浦の話にお取り扱いいただきに対しまして厚くお礼を申し上げます。

また、日頃から土浦ロータリーの皆様には霞ヶ浦の浄化を始め県行政の様々な分野でご支援・ご協力を頂いておりますことに深く感謝を申し上げますと共に、皆様方が様々な社会貢献、国際貢献に長年にわたり真摯にかつ献身的にご尽力していることに対しまして敬意を表する次第でございます。

さて、本日の話は、「霞ヶ浦の水質浄化に向けた取り組みについて」ということにさせて頂いております。私の所属する県の組織について若干申し上げますと霞ヶ浦を始め湖沼・河川の水質保全を所管しているのは当課の中の水環境室で、3月まで私はその室長をしておりまして、本来であれば新任の室長がお話し申し上げるのが筋でございますが、その辺の経緯について若干お話し申し上げますと、私事になりますがこの会の環境保全委員長でございます太田 達様と長い間親しくお付き合いさせて頂いており、たまたま昨年12月に懇談をしていた際に霞ヶ浦の話をして欲しいというご依頼を受けた次第でございます。また、水環境室も環境対策課の一組織であることもあり、本日は話をさせて頂くことにしたところでございます。

さて、本日のテーマでございますが「霞ヶ浦の水質浄化への取り組み」ということでございます。ご承知のように霞ヶ浦の水質浄化については県政の重要な課題と位置づけ、これまで4回にわたり霞ヶ浦湖沼水質保全計画を策定し、市民、団体、事業者、行政が一体となって浄化に努めてきたが、水質悪化の傾向には歯止めがなかったものの、目に見える改善にはいっていない状況の中で、現在、第5期の計画を策定しようとしているところであります。

このような状況を踏まえ、限られた時間の中で霞ヶ浦の浄化について現在湖沼水質保全計画においていろいろ検討されていることをご紹介申し上げながら、今後の参考にして頂きたいという思いでこのようなテーマを選定した次第であります。

さっそく本論に入らせていただきます。

まず、霞ヶ浦の水質浄化にとって何が大切かということ、何よりも霞ヶ浦の歴史的、民俗的、文化的すばらしさを少しでも知って、深めて、霞ヶ浦を好きになって欲しい。そして、それを広めて欲しい。人やものを大切にしたい、しようと思うときには、まず愛着を持って、好きになることが必要ではないか。

霞ヶ浦のすばらしさの2~3の紹介

霞ヶ浦の成り立ち（生い立ち、誕生）

太古の霞ヶ浦から現在の原形になるまで旧石器時代から湖周辺には人が住んでいた、気候が温暖で、海の幸、山の幸が豊かであった（常陸風土記に常世の国）

上高津貝

塚剥ぎ取り標本 淡水、汽水、海水の幸が見られる

霞ヶ浦のいわれ・・・香澄の里

澄む：曇りや濁りがなくなって、美しく感じられる「浦」：海、湖が陸地に入り込んで波の静かな所

利根川東遷 舟運と高瀬船

・この地方の特産物の集積機能（桜川、恋瀬川、巴川等） ・この地域と江戸、さらには東北地方

霞ヶ浦の水質

汚濁の背景

・川は三尺流れば水清しというように自然の浄化機能を持っている身の丈以上の負荷がかさむと浄化仕切れない

都市化の進展による要因（流域人口の推移）は大きいものの、これまでの生活を振り返ると汚水は下水道や浄化槽に流せば済みという感覚が大なり小なりあったのではないかと、その裏で湖が悲鳴を上げていることを知らなかったし、知ろうともしなかった。湖は生きている、そして脆弱な多様な生態系（植物、魚類、鳥



類等)の中で生きているということを考える必要がある。

霞ヶ浦は汚れやすい湖

広くて浅い、海に近い、流域には森林が少なく農地や畜産が多い

汚濁の要因 水質の状況(湖内) (流入河川)

水質浄化対策

保全計画における施策

- ・計画的総合的に実施 ・例示：下水道普及率の推移
普及率は大幅のアップ、まだ全国平均以下、本県は可往面積が広く、投資効率が悪い。
未加入者が15%いる。この加入も課題
- 現在検討中の施策 別示資料

新計画の視点

- ・霞ヶ浦と人とのかかわりが少ない、霞ヶ浦に背を向けているという反省に立って、親しみ、身近に感じられる霞ヶ浦にすべき
- ・将来の霞ヶ浦の目指すべきキャッチフレーズとして霞ヶ浦市民協会が提唱し、概ね市民に定着していて「泳げる霞ヶ浦」をめざし、本質的には昭和40年代前半の霞ヶ浦の湖水浴場、賑わっていた頃の本質COD:5m/1台
- ・施策の視点
これまでは関係課、機関が5年間でできる施策の積み上げ、今回は霞ヶ浦専門部会を中心に聖域なき策の検討、部会と関係課とのせめぎ合いの連続 例示：添付資料参照

霞ヶ浦の再生は可能か・・・きれいになるのか

湖をきれいにするには流入河川をきれいにする

- ・56河川のうち身近な河川を見てみよう
湖への流入付近では汚れているが、少し上流にさかのぼればきれいな川もある。途中の汚れを絶てば清流に近いものがよみがえる可能性がある。
汚れの要因は広範囲にわたっているが、97万流域住民が自らの問題としてできることを着実に実施すれば、清流に近い状態に川はよみがえらると思う
一人ひとりにできること
- ・下水道に加入する ・浄化槽は定期的に点検するなど適正に管理する
- ・汚れた食器は拭き取り、その後アクリルたわしを使用するなどして洗剤の使用量を少なくする
- ・代掻き期の水田や収穫期のはす田からの排水は水路に流さないようにする
- ・田畑には過剰な肥料を与えない ・畜産糞尿の適正処理、汚水は水路に流さない
- ・道路、側溝の清掃の実施 ・間伐や下草刈りなど森林の適正管理

結び

これまで霞ヶ浦に甘えのうえに、生活、経済社会が成り立っている面がある

湖は生き物、脆弱な生態系の上に成り立っている。いたわり、優しいまなざしで霞ヶ浦を見つめつつ、触れあおう

一人ひとりが、家庭人、職業人、地域人、団体人として何が身近にできるかを考え、実行し継続する事
水質浄化という切り口で多くの人が手を携えながら活動を続けることが各人地域を豊かにし、魅力あるまちづくり、地域を支える人づくりにも繋がる

清く澄んだ霞ヶ浦の夢を見つつ、郷土の貴重な財産、宝物である霞ヶ浦を子や孫に引き継いでいこう
霞ヶ浦と共生する社会の創造が、より豊かで快適な恵みを我々に与えてくれることを信じて

3. 幹事報告

第11回理事会報告(平成18年5月11日)

1. 石岡87RC創立20周年式典祝い金を2万円とする。 5月28日(日)
2. 阿見RC創立10周年式典祝い金を10万円とする。 6月4日(日)
3. 今年度は特別会計積立金を積立しない。
4. 5・6月例会プログラムを承認する。
5. 6月15日(第3例会)は、外部講師卓話のため時間延長する。
講師：ワールド・ゴールド・カウンシル 豊島逸夫氏
6. 佐藤二郎PGが第97回RI国際大会出席の為、餞別2万円を送る。
開催地：マルメ・コペンハーゲン(スウェーデン・デンマーク) 2006年6月11~14日

4. 委員会報告

出席委員会 優良出席卓表彰(4月)

4卓(100%) 磯・小原・竹中・石川・小網・坂本(史)・鶴田・中桐・待田・渡辺(浩)(10名)
役卓(97.5%) 山本・鈴木・臼田・円城寺・河合・羽方・萩原・倉持・菊池・小倉(10名)

職業奉仕の話 災い転じて・・・ 渡辺 浩一 会員

電力会社の仕事は言うまでもなく、品質の良い電気を安定的にお客さまにお届けする事です。ところが、何十年に渡る先輩達の努力の成果もあり、現在では、電気のありがたみを感じていただける機会が減ったにありません。その機会というのは、これまた言うまでもなく「停電」の時ではありますが、幸いなことに当社の一般のお客さまの停電回数は平均すると、10年に1回の割合になっています。そのような中、私の数少ない貴重な経験の一つをお話しさせていただきます。

それは、6～7年前のお盆休みの時期のことでした。当時私は沼津の営業所長をしておりましたが、単身赴任の気楽さで例によって仲間と懇親を深めていた時、その「知らせ」が入りました。伊豆半島の先端、下田にある送電線が切断した、という知らせでした。それからのことは、詳しくは述べませんが、時期がお盆休みの最中で帰省されていた方が多かったこと、真夏の中、空調や冷蔵庫が使用不能になったこと、観光客が多数おり旅館、ホテルも活況であったこと、当社の設備の関係で、復旧に最大数日要したこと等大変な事態でした。直接の原因は当社には無かったものの、当然のことながら、当該の沼津支店のみならず近隣の支店からも多数の応援を出し、それこそ不眠不休の復旧活動を行うと共に、復旧後も、地元のお客さまに対する謝罪や旅館等への支援活動を会社をあげて行いました。事故が一段落して、支店の関係者が下田で反省会を行った時でした。駅からのタクシーの運転手さんに、「事故の時はひどかったけれど、東電さんがその後一生懸命やってくれたので、ほんとに助かった。」と言われ、嬉しいと同時に、少しは責任が果たせたのかな、と思いました。今後、二度とこのような経験はご勘弁願いたいですが、誠意を尽くす事の大切さをしみじみ感じた事件でした。

来訪ロータリアン

倉沢 修市 君(竜ヶ崎) 海老原 一郎 君(土浦南)

にこにこBOX

5/11 35,000円 累計 1,989,500円

磯 君～スクラッチ会 優勝させて頂きました。

誕生祝～川田君・井坂君・鈴木君・小倉君

高木 茂子様・坂本 睦子様



誕生祝(5月)

出席報告

会員	欠席	出席	出席免除	出席率
69名	14名	55名	12名	75.44%

結婚記念祝(5月)

神林 正雄君・節子様(5日)

羽方 亨君・喜美子様(5日)

高橋 正道君・陽子様(12日)

竹中 広夫君・容子様(13日)

菊地 雅史君・京子様(18日)

坂本 史郎君・恭子様(23日)

山本 和男君・満子様(27日)

中川喜久治君・恵美子様(28日)

本日のメニュー

椀	けんちん汁仕立て とうふと各種野菜 四角弁当箱にて
刺し身	かつおの刺し身 添え野菜 生姜醤油
煮物	チンゲン菜とほたて貝の煮浸し
焼き物	サラダ菜添えて 鶏もも肉のヨーグルトカレーマリネ焼
ご飯	プロッコリーバター炒め 白米 かつお梅

例会予告

5/25 卓話「ロータリー親睦活動月間に因んで」佐藤 二郎 P G

6/1 卓話「土浦晴年会議所理事長就任挨拶」小沼 俊広 氏

